

## 2 目標達成計画

事業所名：グループホーム ひだまり

作成日：平成 28年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。  
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映 家族と利用者双方の思いの汲み取り	家族と利用者の思いを汲み取れるよう、日頃のケアの中で多く関わりをもっていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の通信(個人へ向けた)の継続</li> <li>・利用者の個々の思いを汲み取る(センター方式の活用・傾聴ボランティアの方々の協力を得る)</li> <li>・思いの中の希望を実現に近づけるために、家族の協力を得られるようなプランを立て、実行する(例 散歩がしたい→自宅の周りを散歩できるように家族の理解を協力を得る)</li> <li>・家族へのアセスメントを再度行う(スタッフが利用者と家族の過ごされていた時間を共有し、利用者のその方らしい生活を一緒に考える時間を設ける)</li> </ul>	12 か月
2	1	理念の共有と実践	理念に基づいた倫理観の共有(全職員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念である「心」を重んじた介護福祉の実践とは、福祉業務従事者の倫理観・価値観・専門意識をベースとした職員教育をしていく必要があると考え、新人社員や勤務年数に応じた研修会を実践する(内部研修会・外部研修会等・内容 職業的自立に向け必要となる能力や態度を習得しキャリア発達を促す研修例・接遇・高齢者の心理・コミュニケーション等)</li> </ul>	通年
3					か月
4					か月
5					か月